

アマモ科

コアマモ

Zostera japonica Asch. et Graebn.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… ー

■ 県内分布

西播磨、淡路

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州、琉球諸島

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

淡路では現存が確認されており、もう1ヶ所の生育地でも残っている可能性が高い。

■ 保護上の留意点

生育地である河川汽水域等の保全が重要である。



標本: 人と自然の博物館

■ 種の概要

湾の奥や河口の干潟等、干潮時に干上がる浅い水底の砂泥に生える多年草。根茎は細く、径0.5-1.5mmで、横にはい、節から根と、葉だけをつける枝と、葉と花序とをつける枝とを出す。葉は長さ10-40cmになり、幅1.5-2mm、3本の脈がある。開花期は場所によって異なり、気候だけでなく、季節的な水位変化に影響されるらしい。